国家卫生计生委疾病预防控制局
(全国爱国卫生运动委员会办公室)

2017 年 09 度全国法定伝染病情報

国家卫生计生委　www.nhfpc.gov.cn　　2017-10-12

2017 年 09 月(2017 年 09 月 01 日 00:00～09 月 30 日 24:00)内の、全国(台湾香港マカオは含まず、以下同)の法定伝染病例は 656,813 例(宮本注:前月は 679,832 例 23,019 人減)、死亡者数は 1,826 名(前月は 1,796 例;30 人増)であった。
うち、
A(甲)類伝染病では、ペストは発症・死亡ゼロ、コレラでは発症 2 人(3 分の 1 に減)、死亡ゼロだった。
B(乙)類伝染病は SARS、ジフテリア、ポリオ及びヒト感染高病原性鳥インフルエンザで発症・死亡なし以外、残 22 種については、発症 302,725 例(前月は 326,086 例: 23,361 人減に転)、死亡 1,820 例(前月は 1,786 例:34 人増)が報告されている。報告されている発病データのワースト5の病種は、ウィルス性肝炎、肺結核、梅毒、淋病と細菌性・アメーバ性赤痢(病種は前 3 か月と同、4 位と 5 位は逆転)で、B 類伝染病報告総数の 94%を占めていた。

同期、C(丙)類伝染病では、フィラリア症では発症・死亡ともにゼロだったが、その他 10 種の伝染病では、発症数は 354,086 例(前月は 353,740 例で 346 増に転)、死亡は 6 例(前月は 10 例で 4 人減)であった。
発症データの 3 位までの病種は、手足口病、その他感染性下痢とインフルエンザ、(おたふく風邪がランク外に、3 位にインフルエンザがランクイン)であり、C(丙)類伝染病報告総数の 94%を占めていた。

(H7N9 鳥インフルエンザ患者と死亡者について:

1. 国家衛生計生委は、12 月度は発症者数 106、死亡 20 名、1 月度になり発症者数 192、死亡 79 名と発症者数で倍増、死亡者数で 4 倍になっていましたが、2 月度も発症者 162、死亡 61 名と、数は減ったものの依然として高水準。そして、3 月度も発症者 96 人死亡者 47 人、さらに 4 月度は 81 人(死亡 24 人)、5 月度 72 人(死亡 37 人)、6 月度 35 人(死亡 13 人)、7 月は 2 人(死亡 2 人)となり 8 月は 5 人(そして 5 人全員が死亡)と前月比 3 人増とはいえ、傾向としては減少傾向にあります。また、9 月に入って江蘇・湖南省で 2 名(死者 1 名)が発表されており(香港 CHP 情報です)、散発的になってきているものの、まだウィルス自体は散在しているようです。実際、9 月は 2 人発症、死亡ゼロでした。
2. 昨年 11 月以後は 5 か月全てが過去を上回り、(4 月については初発患者が出た 2013 年の 4 月には及ばないまでも)2013 以後の最高値(過去の 5 倍!)をキープ、5 月も減少したものの過去最高、前半 9 か月の 645 人という患者数累計も過去最高で、2014 年度累計の 2 倍以上に、累計死者数 263 人も、2014 年の 2 倍です。
3. 3 月にはチベット(ラサ)と甘粛省で患者が発生。 4 月は陝西省も陥落。『初の患者』がでてしまいましたが、5 月に入ってからは内モンゴルも陥落。6～8 月間に新たに陥落した省はありませんでした。 現時点で未陥落の省は、青海省、寧夏回族自治区と黒竜江省の 3 省のみですが、黒竜江省では鳥間の集団発生が見られていますので、次の冬～春季に患者が出てくるという考え方を排除できません。
4. 浙江省、江蘇省、湖南、湖北省、北京市に続き、安徽省も患者のタイムリーな発表を意図的に隠し続けている様ですが、四川省アバ自治州若爾蓋などは刻々と変わる発生の状況をタイムリーに伝えており、これにより『デマ』に惑わされないようにとの工夫をしています。 8 月になって湖南省 CDC は単発患者 1 名を発表していますので、隠蔽体質の省から外せるかもしれません。もう少し様子見が必要。
5. 1 月からの FluTrackers との情報交換共同作業をする中で、1589 号患者(9 月 15 日)まで追いかけることができました(但し 7 月に中側から FAO に発表された 12 人がいまだに詳細を確認することができずにいます)。FluTrackers の分析では、『必ずしもすべての数字が WHO に報告されていない恐れがある』とされています。実際、 FluTrackers は、NHFPC や省・市の HFPC や HFPB、それに香港 CHP の正式発表をもとに重複排除しており、中国政府当局の作為的な操作があるのかは別にして、乖離があります。中国当局から FAO への通報、これに基づく FAO の発表についても上で述べたように『謎』の部分が出てきています。これらの患者がどうなったのかは、衛生計生委が毎年行っている B 型肝炎患者数や梅毒患者数の操作と同じように『いなかったこと』にされるのかもしれません。。 患者が少なかったことから情報提供も僅か、、それでも弊所から

FluTrackers への情報提供数は 357 本になりました（as of Sept. 14）。

6. また、家禽の養殖場（採卵用の養鶏場）での集団発生が、3 月には湖南省永州市、5 月には河北邢台市、河南平頂山市、天津市で発生。 6 月に入ってからは陝西省榆林市、内蒙古フフホト市、内蒙古ボグト（包頭）市、黒竜江省双鴨山市、そして 8 月には安徽省滁州市鳥間のアウトブレイクが発生しています(PPT に新たに 1 枚追加しています)。 合計 9 件目の集団発生。9 月のアウトブレイク報告はありませんでした。
7. 鳥間での病原性が低病原性から高病原性に変化しているようです（上海復旦大学の研究成果が『ランセット』感染症』に発表されたようです）が、今後の動向に注意していきたいと考えています。

（⇒See　20171012 中国 H7N9 型鳥インフルエンザ発症者情報.xlsx）

http://www.nhfpc.gov.cn/jkj/s3578/201710/b62e94434b2f4643b816ad3ffe7b3a2c.shtml

:::::::::::::::::::::::::::::::::::　以下は中国語原文　:::::::::::::::::::::::::::::::::::

2017 年 9 月全国法定传染病疫情概况

国家卫生计生委　www.nhfpc.gov.cn　　2017-10-12（自称）

2017 年 9 月（2017 年 9 月 1 日 0 时至 9 月 30 日 24 时），全国（不含港澳台，下同）共报告法定传染病 656813 例，死亡 1826 人。其中，甲类传染病中鼠疫无发病、死亡报告，霍乱报告发病 2 例、无死亡报告。乙类传染病中传染性非典型肺炎、白喉、脊髓灰质炎和人感染高致病性禽流感无发病、死亡报告，其余 22 种传染病共报告发病 302725 例，死亡 1820 人。报告发病数居前 5 位的病种依次为病毒性肝炎、肺结核、梅毒、淋病以及细菌性和阿米巴性痢疾，占乙类传染病报告病例总数的 94%。

同期，丙类传染病中丝虫病无发病、死亡报告，其余 10 种传染病共报告发病 354086 例，死亡 6 人。报告发病数居前 3 位的病种依次为手足口病、其他感染性腹泻病和流行性感冒，占丙类传染病报告病例总数的 94%。

附件：　2017 年 9 月全国法定报告传染病发病、死亡统计表

20171012A 中国法定伝染病月報（09 月）